



# 2016年7月期 第2四半期決算資料

株式会社 ティー・ワイ・オー

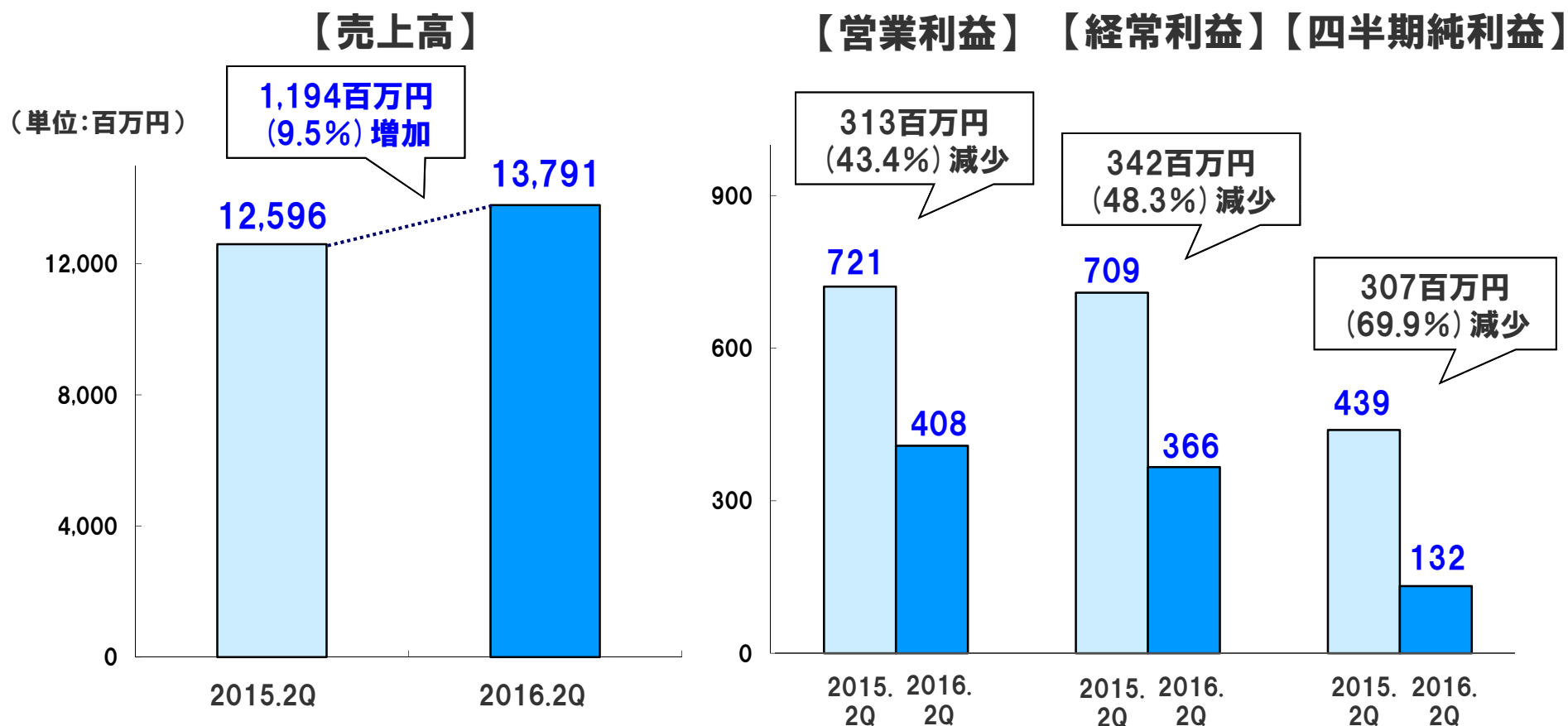
2016年3月16日

# 1. 連結決算



## 1.1. 決算ハイライト

1Qの出遅れから、2Q会計期間の業績は常態に復し  
前期比で増収増益となるも、上期累計の各利益は減少。



## 1.2.1. 連結損益計算書サマリー

(単位:百万円)	2015.2Q		2016.2Q		増減額	増減率	
	金額	百分比	金額	百分比			
売上高	12,596	-	13,791	-	1,194	9.5%	✓案件受注が好調に推移し、前期実績を超える売上高を確保。
売上原価	10,417	82.7%	11,625	84.3%	1,207	11.6%	✓1Qの低利益率案件が重荷となったが、売上高総利益率は1Q比1.6ポイント改善。
売上総利益	2,178	17.3%	2,165	15.7%	-12	-0.6%	
販売管理費	1,457	11.6%	1,757	12.7%	300	20.6%	✓積極的投資・新子会社の費用計上により、販管費は前期比で増加。
営業利益	721	5.7%	408	3.0%	-313	-43.4%	✓連結子会社の業績不振等により、営業利益は減少。
営業外収益	48	0.4%	32	0.2%	-16	-33.8%	
営業外費用	61	0.5%	74	0.5%	12	20.8%	
経常利益	709	5.6%	366	2.7%	-342	-48.3%	✓上記要因より、経常利益は減少。
特別利益	0	0.0%	0	0.0%	0	39.5%	
特別損失	54	0.4%	4	0.0%	-49	-91.9%	
税金等調整前 四半期純利益	655	5.2%	362	2.6%	-292	-44.7%	
法人税等合計	208	1.7%	226	1.6%	17	8.4%	
非支配株主に帰属 する四半期純利益	6	0.1%	3	0.0%	-3	-44.5%	✓上記要因により、親会社株主に帰属する四半期純利益は減少。
親会社株主に帰属 する四半期純利益	439	3.5%	132	1.0%	-307	-69.9%	

## 1.2.2. 広告主業種\_Top10

電気・情報通信、自動車、飲料、衣料向け売上が引き続き好調。

### 【業種別 売上高Top10】

	2015.2Q(累計)	2016.2Q(累計)
1位	電気・情報通信	電気・情報通信
2位	車両・交通器具・工業機械	車両・交通器具・工業機械
3位	飲料	飲料
4位	衣料・繊維・服飾	衣料・繊維・服飾
5位	娯楽・エンターテインメント	娯楽・エンターテインメント
6位	流通関係・レストラン	教養・出版・情報
7位	教養・出版・情報	化粧品・衛生・医療
8位	化粧品・衛生・医療	金融・保険
9位	食品	流通関係・レストラン
10位	不動産・建設	食品

### 1.3.1. 連結貸借対照表①

(単位:百万円)	2015.4Q	2016.2Q	増減
流動資産	11,235	11,173	-61
現金及び預金	4,388	3,953	-434
受取手形及び売掛金	4,736	4,517	-218
仕掛品	1,633	2,121	487
その他	486	586	99
貸倒引当金	-9	-5	4
固定資産	3,354	3,694	339
有形固定資産	1,985	2,129	143
無形固定資産	320	281	-38
投資その他の資産	1,048	1,283	234
投資有価証券	145	368	223
その他	964	976	11
貸倒引当金	-60	-60	0
資産合計	14,590	14,868	277

✓ 借入返済 417百万円、配当金支払 311百万円等による現預金減少。

✓ 受注残増加に伴う仕掛品の増加。

## 1.3.2. 連結貸借対照表②

(単位:百万円)		2015.4Q	2016.2Q	増減
負債の部	流動負債	5,827	5,496	-331
	支払手形及び買掛金	3,288	3,304	15
	1年内返済予定長期借入金	500	600	100
	未払金、未払消費税等、未払法人税等	1,563	833	-729
	その他	475	759	284
	固定負債	3,003	3,565	562
	長期借入金	2,300	2,425	125
	その他	703	1,140	437
	負債合計	8,830	9,062	231
純資産の部	株主資本	5,547	5,368	-178
	資本金	1,850	1,850	0
	資本剰余金	846	846	0
	利益剰余金	2,851	2,671	-179
	自己株式	-0	-0	0
	その他の包括利益累計額	24	-6	-30
	新株予約権	86	118	31
	非支配株主持分	101	325	224
	純資産合計	5,759	5,805	45
負債純資産合計	14,590	14,868	277	

✓K&L社の第三者割当増資引受に伴い、長期借入金は増加。

✓四半期純利益132百万円を計上した一方、配当金311百万円の支払いにより減少。

### 1.3.3. 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)	2015.2Q	2016.2Q	増減
税金等調整前四半期純利益	655	362	-292
減価、のれん、出資金償却費	167	189	21
貸倒、賞与、役員退職慰労、退職給付引当金の増減額(-は減少)	7	-20	-28
売上債権、たな卸資産の増減額(-は増加)	-330	66	397
仕入債務の増減額(-は減少)	-88	-222	-133
未払金、未払消費税等、前受金の増減額(-は減少)	209	-359	-569
法人税等の支払額	-206	-594	-388
その他	-50	24	74
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>364</b>	<b>-554</b>	<b>-919</b>
有形固定資産の取得による支出	-38	-131	-92
投資有価証券の取得による支出	-0	-232	-232
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	0	787	787
その他	50	24	-25
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>11</b>	<b>448</b>	<b>436</b>
長期借入れによる収入、長期借入金・リース債務返済による支出	-308	53	361
配当金の支払額(少数株主への支払額含む)	-370	-311	59
その他	-7	-40	-33
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>-686</b>	<b>-298</b>	<b>387</b>

✓ 売上債権の減少470百万円によるキャッシュの増加。

✓ 四半期純利益の減少及び法人税等の支払額の増加等により、前年同四半期比で減少。

✓ 配当金支払6円(普通配3円+記念配3円)であった前期比で減少(当期は5円)。

<b>現金及び同等物</b>	期首残高	4,388百万円
	増減額	-434百万円
	期末残高	3,953百万円



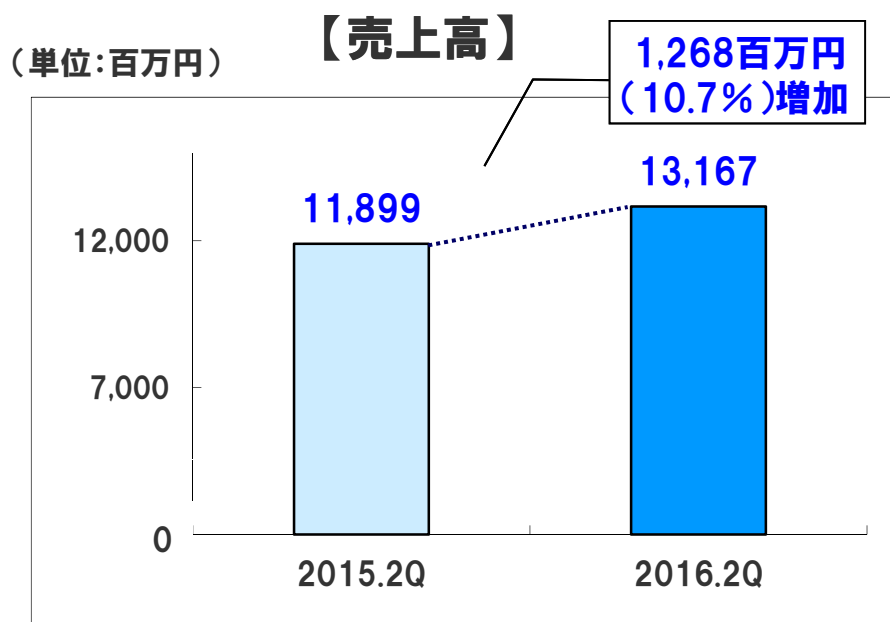
## 2. セグメント業績



## 2.1. 広告事業

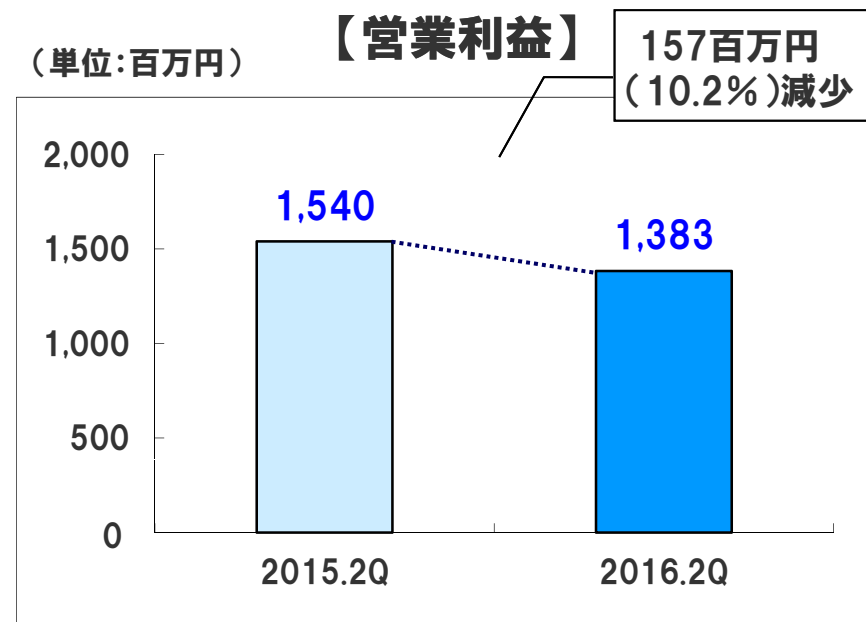


2Q会計期間の売上高は順調に推移した一方、利益面では1Qの出遅れを完全に挽回するに至らず増収減益。



- ✓ 案件受注は順調に推移。
- ✓ 2Q会計期間は期ずれ案件を着実に回収。  
常態に復し、1Q売上の出遅れを概ね挽回。

✓ 売上高は前期比で  
1,268百万円(10.7%)増加。



- ✓ 売上高が増加したものの、1Qの出遅れ・子会社の不振等により前期比で減益。

✓ 営業利益は前期比で  
157百万円(10.2%)減少。

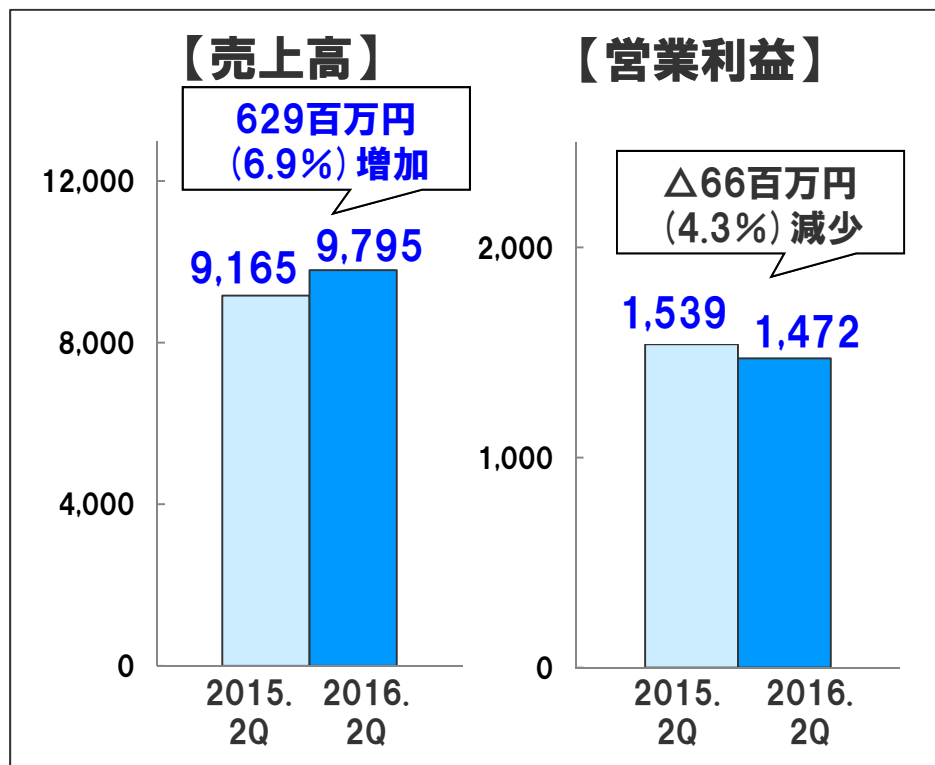
## 2.1.2.セグメント業績

### 広告事業

:内訳(取引形態別)

#### 広告代理店取引

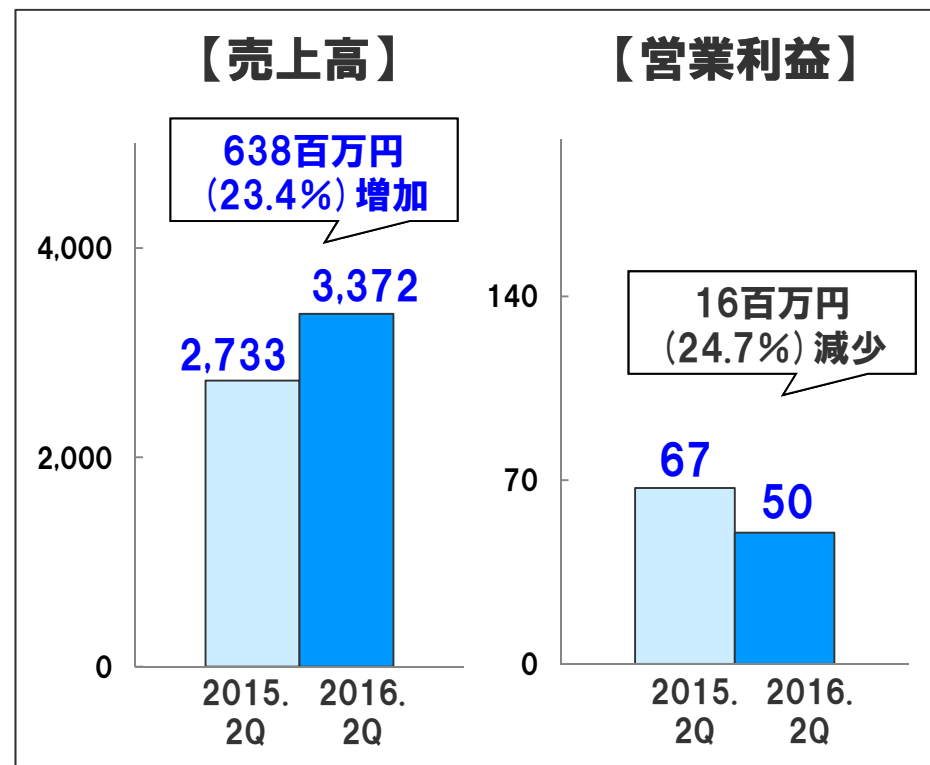
(単位:百万円)



- ✓ 好調な受注・1Qの検収ずれ案件の回収により、売上高は前期比で増加。
- ✓ 1Qの低利益率案件等の影響を挽回するに至らず、営業利益は前期比で減少。

#### 広告主直接取引

(単位:百万円)



- ✓ 案件の引き合いは好調を維持し、新子会社の貢献もあり、売上高は前期比で増加。
- ✓ インドネシアの新会社の業績不振等により、営業利益は前期比で減少。

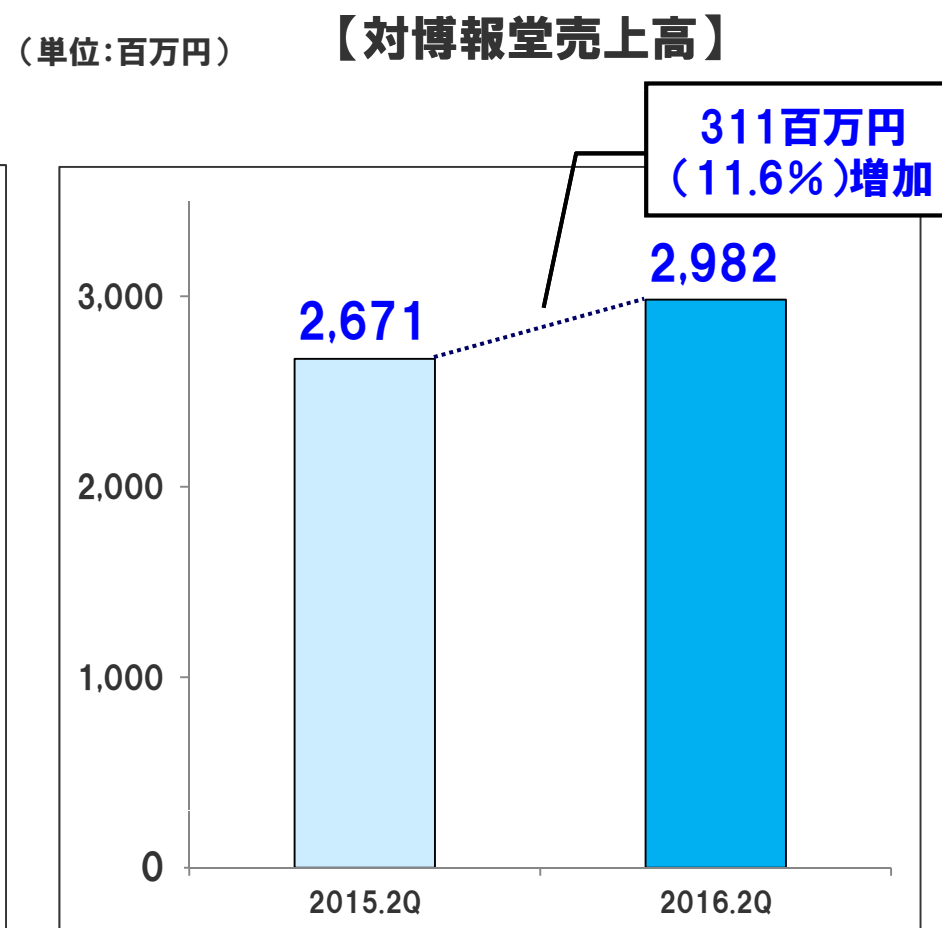
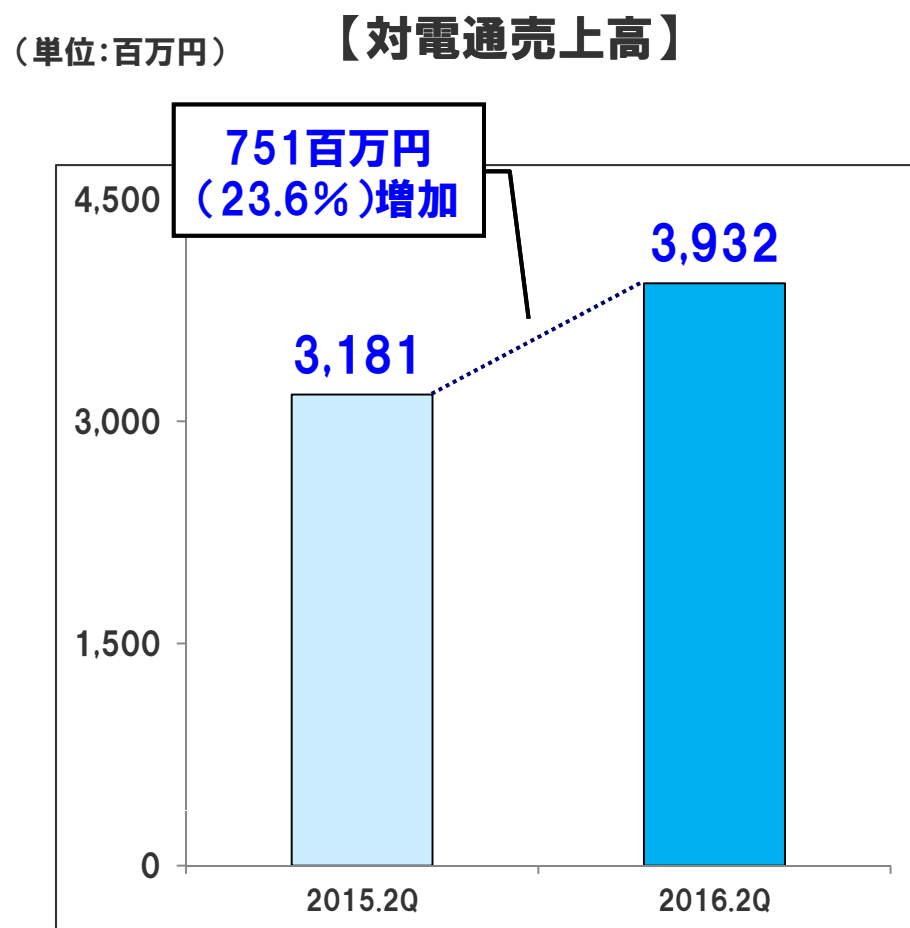
※ 売上高: 外部顧客売上合算

営業利益: 部門別営業利益合算(連結調整前)

(広告主直接取引のTV-CMの営業利益は「広告主直接取引」に計上) highly confidential ©TYO

## 2.1.3. 対電通・博報堂売上高推移

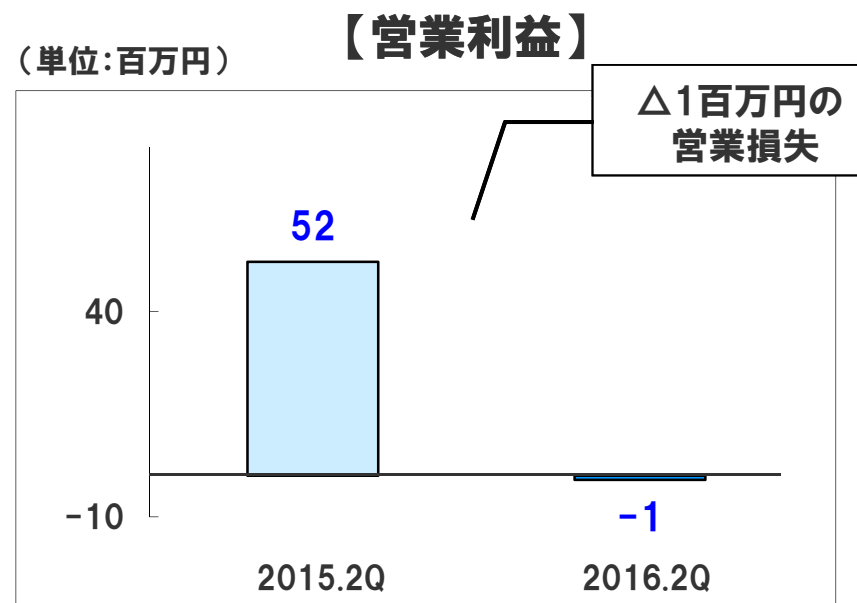
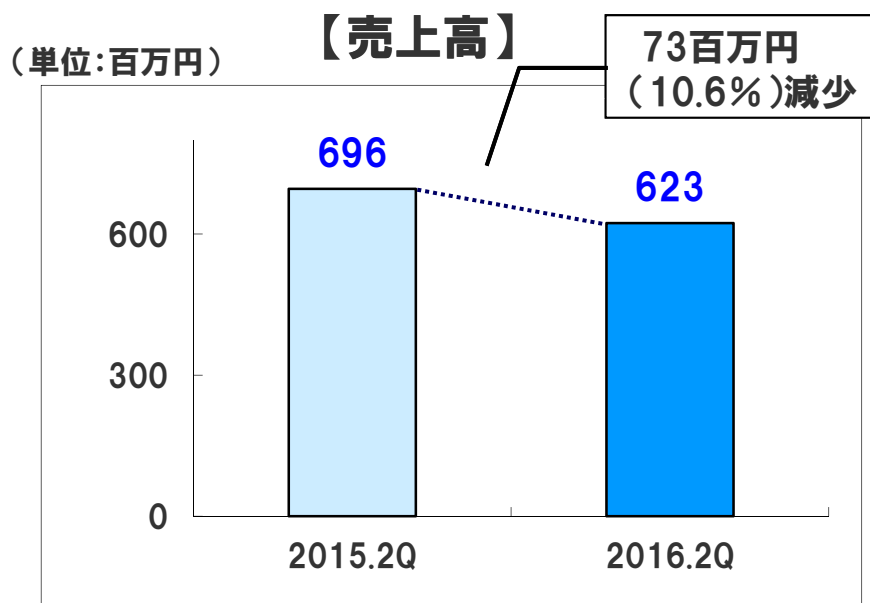
対電通売上が前期比で躍進、博報堂向けも好調に推移。  
(2社合計:前期比1,062百万円増加)



## 2.2. 映像関連事業



大型ライブ映像案件を受注した前期比で売上高は減少。  
売上高の減少に伴い営業損失を計上。



- ✓アニメ制作では一部案件の受注規模縮小。
- ✓アニメ制作では一部案件の作業の長期化。
- ✓大型案件の受注がなかった当2Qはミュージックビデオ制作の売上は低調に推移。
- ✓ミュージックビデオ制作では、前2Qは高利益率大型案件が全体の利益を押し上げ。

✓売上高は前年同期比で73百万円(10.6%)減少。

✓売上高減少及び上記要因により、営業損失を計上。

### 3. 経営施策の進捗状況





### 3. 経営施策

---

1

**人員/人材強化**

2

**広告主直接取引の拡充**

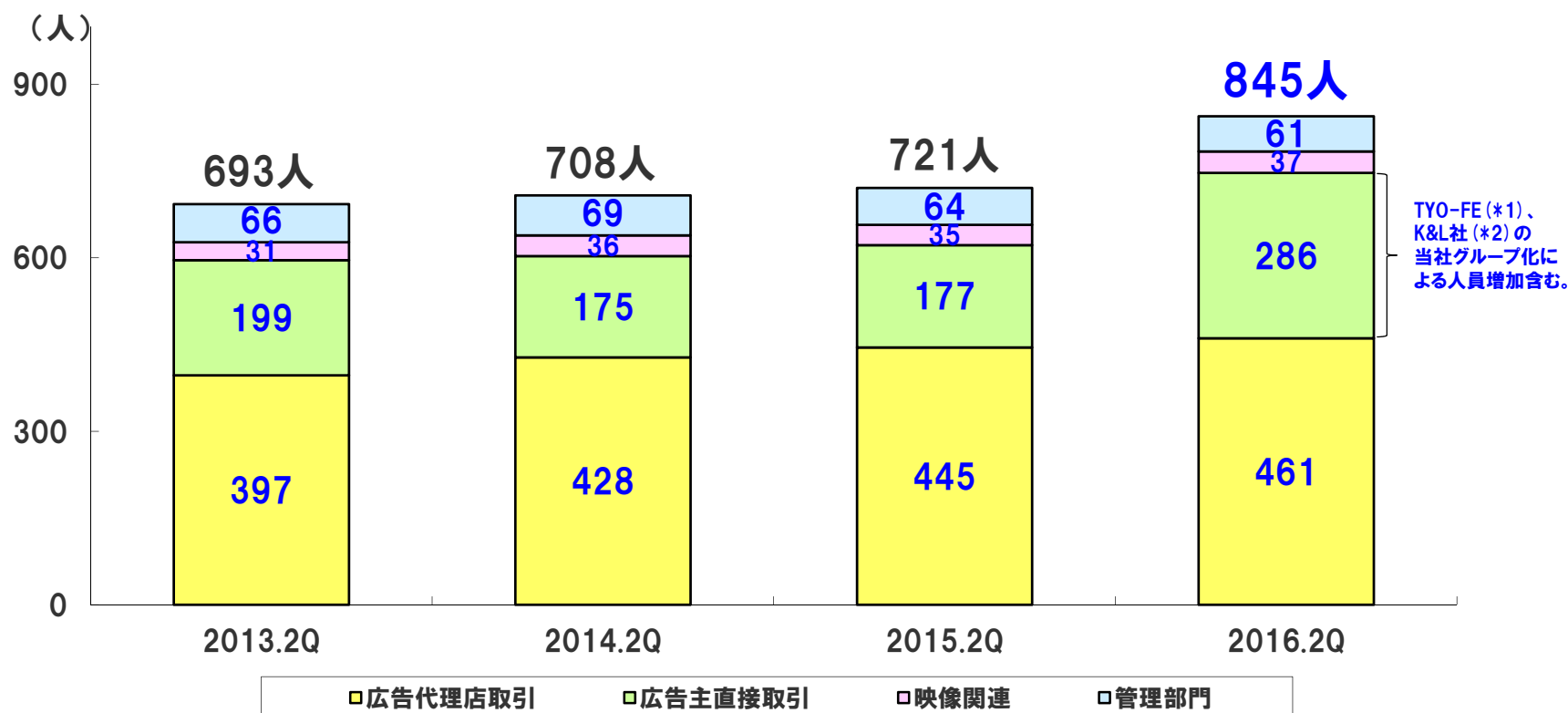
3

**M&A展開**

### 3.1. 人員／人材強化

広告主直接取引部門の人員増強によりグループ人員数増加。  
定着率向上を目的に福利厚生制度の拡充を推進。

#### 【人員推移】



\*1 2015年7月に設立した合弁会社/インドネシア法人PT TYO FIRST EDITION

\*2 2015年8月に第三者割当増資を引き受けた(株)ケー・アンド・エル

## 3.2. 広告主直接取引の拡充

### ■ 上流からの一括受注案件が増加

#### ① 既存クライアントからの継続受注及び案件規模の大型化

【事例】 大東建託(株)	TV-CM、Web、グラフィック、ノベルティ
日研トータルソーシング(株)	イベント、Web、グラフィック、PR
チョーヤ梅酒(株)	イベント、Web、グラフィック、PR

#### ② 複数の新規クライアントから大型案件を含む受注が好調

【事例】 (株)Cygames	TV-CM、グラフィック、PR
-----------------	-----------------

#### ③ 下期に向けて前期実績を超える売上の拡大を見込む

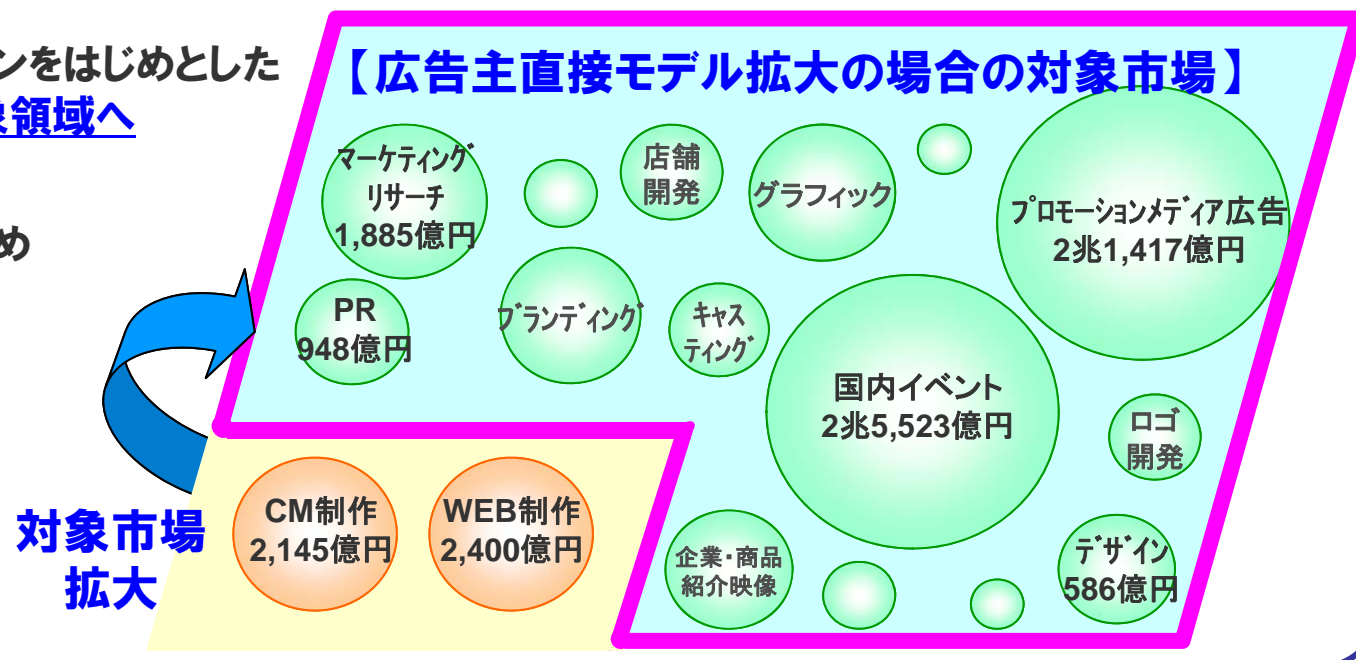
### ■ 営業部門の人材強化

- ・人員拡充及び近年積極的に採用してきた人材戦力化等による営業力向上
- ・新卒採用人数の増員等、新たな人材獲得を継続的に推進

### 3.3. M&A展開

#### ■ 国内：今後の展開

- PRやセールスプロモーションをはじめとした 広大な市場が事業の対象領域へ
- 業務提携、資本提携も含め手法を柔軟に検討中



#### ■ 海外：今後の展開

- 2015年12月、シンガポールにK&L CREATIVE ASIA PTE. LTD.を新設。
- 第2弾以降のM&A候補先の調査及び選定を準備中

**K&L**

= 2018年7月期 海外売上高40億円の目標に対し、約20億円までは達成目途

## 4. 数値計画



## 4.1. 業績予想

当初より業績予想を変更するも、売上高は5期連続で増収見込み。  
配当予想は1株当たり5円から変更なし。

### 【2016年7月期 通期業績予想】

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	配当金
<b>半期 【実績】</b>	13,791	408	366	132	-
※前期実績	12,596	721	709	439	-
<b>通期 【予想】</b>	30,000	1,500	1,350	720	5円
※前期実績	28,393	1,884	1,806	1,119	5円

## 4.2. 今後の展開: 数値計画

### 【当初計画】

□売上高  
18年7月期に、500億円

	15年7月期 【計画値】	16年7月期 【計画値】
売上高	280億円	320億円
営業利益 (率)	18.5億円 (6.6%)	21.5億円 (6.7%)

### 【現状の計画】

□売上高  
18年7月期に、500億円

	15年7月期 【実績値】	16年7月期 【計画値】	17年7月期 【計画値】
売上高	283億円	300億円	400億円
営業利益 (率)	18.8億円 (6.6%)	15.0億円 (5.0%)	27.0億円 (6.8%)

- 16年7月期の業績予想を修正するも、  
17年7月期 以降の計画は据え置き

### □成長方針

既存事業での成長は勿論、  
規模・収益力・競争力強化の為、  
国内・海外の双方において、積極的に戦略的事業投資を実施

## 4.3. 株主優待制度のご紹介

### 2016年度 株主優待（2016年1月31日時点） ※条件に一部変更あり

#### ① クオカード

- ・ 1,000株以上 ⇒ 1,000円相当
- ・ 3,000株以上 ⇒ 5,000円相当
- ・ 5,000株以上 ⇒ 10,000円相当

#### ② TYOオリジナル株主優待

当社ならではのクリエイティブ性のある株主優待を継続的に実施。

**2016年7月期 TYOオリジナル株主優待  
『株主様！あなたがアニメの主人公！』**

##### 【概要】

- ・ 当社グループ会社でアニメーション制作を行う(株)TYOアニメーションズが株主様のために世界に一本だけの**オリジナルアニメーションを制作**。
- ・ スタッフとともにキャラクターやストーリーを創り、参加希望者はアフレコにも挑戦。
- ・ 作品DVD、オリジナル原画等を贈呈。
- ・ 抽選2組（家族・友人等と出演可）

#### 【参考】2015年度 株主優待実績

##### ① クオカード

- ・ 500株以上 ⇒ 1,000円相当
- ・ 2,500株以上 ⇒ 3,000円相当
- ・ 5,000株以上 ⇒ 5,000円相当

##### ② TYOオリジナル株主優待

株主様に好きな歌を歌っていただき、衣装、スタイリスト等は当社で用意。オリジナルミュージックビデオを制作（抽選3組）



プロが使用する本格的なスタジオでのレコーディング体験！



スタジオにセットを用意し、プロの制作スタッフが集結！



- ・ 本資料で提供している情報に関しては万全を期しておりますが、その情報の正確性及び完全性を保証するものではありません。また、予告なしに内容が変更または廃止される場合がございます。予めご了承ください。
- ・ 本資料には、当社の現在の計画、及びその業績に関する将来の見通しが含まれています。これらの見通しは、将来の業績を完全に見通したものであるとは限らず、将来の業績に影響を与えうるリスクや不確実な要素が含まれています。実際の業績は、さまざまな要因により、これらの見通しとは異なることがあります。
- ・ 本資料は、有価証券の売出し、販売、勧誘を構成するものではありません。

何かご不明な点等ございましたら、下記までご連絡下さい。

TYO経営企画部 (03-5434-1586)